

緊急声明

プーチン政権によるウクライナ侵攻の即時停止と撤退を求めます。

私たちは、ロシアのプーチン政権が2月24日に始めたウクライナへの軍事侵攻に抗議し、即時中止と撤退を求めます。

ロシア軍はウクライナ全土に侵攻し、軍事施設だけでなく、民間施設である学校、幼稚園、病院などにも攻撃を加えています。そのため、ウクライナの人々は戦闘の恐怖にさらされ、日常生活が破壊され続けています。亡くなった人、傷ついた人だけでなく、眠ることさえ怖がっている子どももいます。300万と言われる避難民の健康と生活が心配です。すべての人の人生を武力によってこわさないでください。

プーチン大統領は、核兵器さえちらつかせています。唯一の被爆国である日本は、その恐怖を身に染みて体験しています。再びその被害者をつくる動きを座視することはできません。核兵器は、地球に住む人への加害だけでなく、地球環境そのものを一挙にしかも長い年月にわたって破壊するものだからです。

戦争は、国際間の紛争の解決につながりません。武力ではなく、対話による歩み寄りを求めます。それが過去の悲惨な経験を経て獲得できた人類の英知だからです。

私たちは、ロシア軍がただちにウクライナへの侵攻をやめ、撤退することを求めます。

2022年3月18日

国字問題研究会（漢字指導法研究会）